

産業用シャッター  
小松電機

# 産業用シャッター拡充

## 防爆仕様など3種追加

産業用ビニールシート式シャッター大手の小松電機産業(本社・島根県松江市乃木福富町、小松昭夫社長)は制御装置を小型化してア

ルミフレームに内蔵した「ハッピーゲート門番」システムに3タイプを加えたラインアップが完成した。写真。防爆タイプは化学工

場のプラント老朽化による爆発事故多発を受けて開発した。従来の電気駆動式シートシャッターから発想を転換し、世界初のエアーストを開発した。新開発の帯電防止不燃シートを組み合わせて防爆性能の向上と低価格化を实

現。地元島根県や大阪府、群馬県などで導入が始まっている。

冷凍タイプは、低温環境下でも稼働する仕様。低温環境下でも柔軟性と視認性を保てる新開発のシートと定期的霜取り動作を行うプログラムを採用、ヒーター内蔵モーター・フレームと組み合わせることで摂氏マイナス25度〜5度までの低温倉庫でも使用できる。

また、制御盤内蔵・中間パイプ付きのRタ

イプは屋外向けで、風圧に強い。韓国製アルミフレームが用いられている。

